

貸借対照表

平成19年8月31日現在

UNIT & GUEST 株式会社

単位:円

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
【 流 動 資 産 】	【 804,272,358 】	【 流 動 負 債 】	【 319,100,252 】
現金及び預金	435,148,897	買掛金	112,324,246
売掛金	254,172,432	未払金	35,287,802
商 品	96,703,041	未払費用	10,461,512
前 渡 金	3,374,094	預り金	5,523,286
前払費用	5,629,092	未払法人税等	133,708,456
仮払金	99,179	未払消費税等	21,794,950
繰延税金資産	11,635,623		
貸倒引当金	△ 2,490,000		
		負債合計	319,100,252
【 固 定 資 産 】	【 79,579,590 】	純 資 産 の 部	
(有形固定資産)	(27,470,515)	【 株 主 資 本 】	【 564,751,696 】
建物付属設備	26,505,481	(資 本 金)	(35,000,000)
什器備品	965,034	(利 益 剰 余 金)	(529,751,696)
(無形固定資産)	(649,776)	その他利益剰余金	529,751,696
商 標 権	649,776	繰越利益剰余金	529,751,696
(投資その他の資産)	(51,459,299)		
敷金保証金	50,555,800		
長期前払費用	666,667		
繰延税金資産	236,832		
		純資産合計	564,751,696
資 産 合 計	883,851,948	負債純資産合計	883,851,948

【重要な会計方針】

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品 …… 総平均法による原価法
ただし、季越商品については、販売可能額を基準として評価減を実施しており、これによる金額は売上原価に算入していません。

2. 重要な減価償却資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産 …… 平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産 旧定率法 平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産 定率法

(会計方針の変更)

当事業年度から、法人税法の改正(所得税法等の一部を改正する法律 平成19年3月30日 法律第6号)及び(法人税法施行令の一部を改正する政令 平成19年3月30日 政令第83号)に伴い、平成19年4月1日以降に取得したものについては、改正後の法人税法に基づく方法に変更しています。これによる当事業年度の損益に与える影響は軽微であります。

(2) 無形固定資産 …… 定額法

(3) 長期前払費用 …… 均等償却

3. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金の計上基準

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権について法定繰入率により計上しています。

4. リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。

5. 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

【貸借対照表の注記】

1. 有形固定資産の減価償却累計額 15,725,838円

【当期純損益金額】

1. 当期純利益 270,664,594円